

既存図の図面テンプレート作成方法【図面編集】

文書管理番号：1121-02

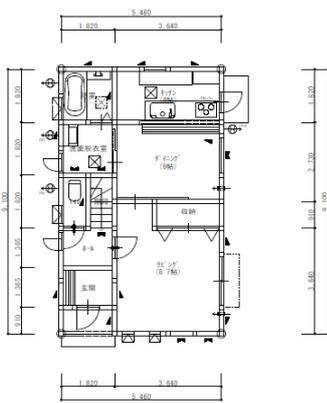
Q. 質問

図面編集で、リフォーム前とリフォーム後の平面図を並べて印刷したい。

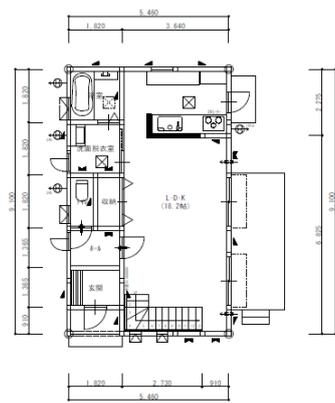
A. 回答

物件概要の「リフォーム機能を有効にする」にチェックを入れると、リフォームモードでのプラン編集が可能となり、リフォーム前の図面（既存図）と、リフォーム後の図面（計画図）を管理できます。図面編集を利用する際、リフォームモードでテンプレートを作成すると、既存図と計画図を1枚の用紙に読み込むことも可能です。

ここでは、初期登録されている「平面図 (1/100) .tpl」のテンプレートを利用して、既存図と計画図を並べて印刷する方法を説明します。



リフォーム前_1階平面図



リフォーム後_1階平面図

| | | | | | | | |
|---|------|----|----|-----|-----------|------|---------------|
| 株式会社シービーユー <small>〒311-0047 石川県金沢市西泉4-60 TEL: 076-241-0001 FAX: 076-241-0002</small> | 特記事項 | 承認 | 設計 | 作成日 | 2019年8月7日 | 工事名称 | 西泉 太郎 様邸 新築工事 |
| | | | | 縮尺 | 1/100 | 図面名称 | 1階平面図_リフォーム |

操作手順

● 詳細図ファイルの保存

① リフォームモードの切替ボタンで「既存図」をクリック

- * 既存図の作成モードになります。

既存図ボタンの色が黄緑色になれば有効です。

- * すでに既存図が有効になっている場合は、この操作は不要です。



② (プラン図)の画面切替で「1/100 平面図」

にし、 (平面図図面出力)をクリック

- * 1/100 平面図の出力は、画面切替が「プラン」のままでもかまいません。

1/50 平面詳細図の出力は、画面切替で「1/50 平面図」にする必要があります。

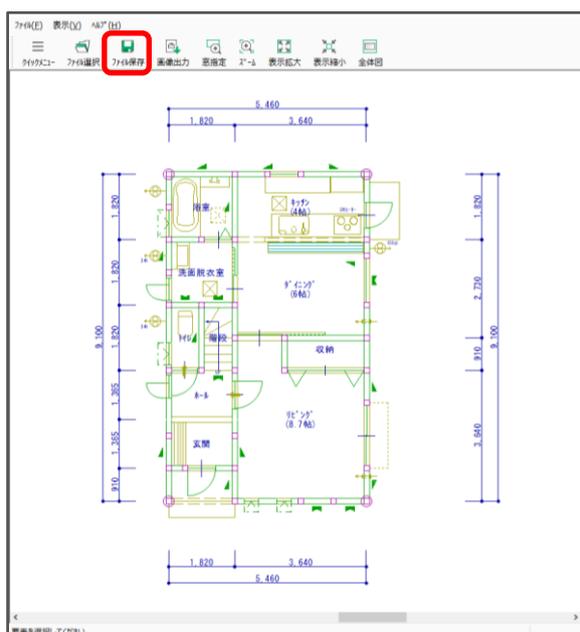
- * 画面切替後、「ツール」⇒「平面図図面出力」を選択してもかまいません。

- * 図面出力後、平面詳細図の画面が表示されます。



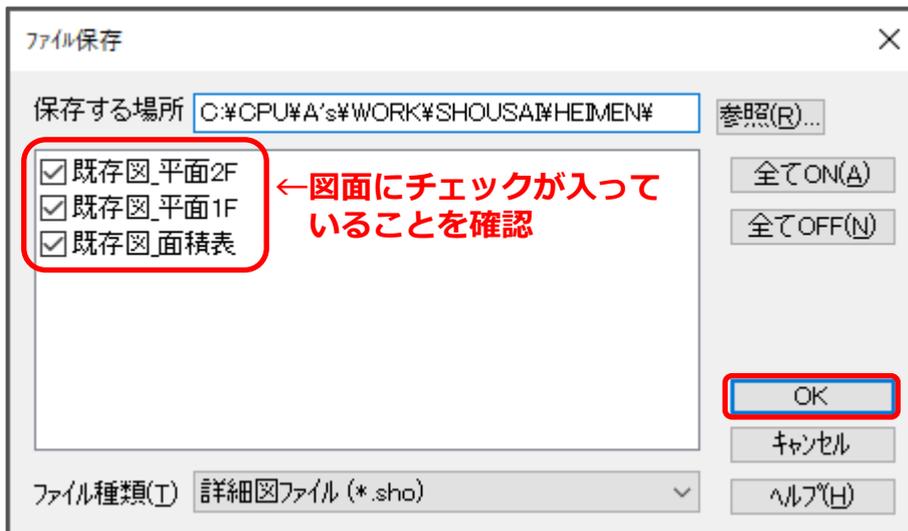
③ (ファイル保存)をクリック

- * ファイル保存画面が表示されます。



- ④ 保存したい図面にチェックが入っていることを確認し、ファイル種類は「詳細図ファイル(*.sho)」を選択

* 保存する場所は、初期設定のままにしてください。



- ⑤ 「OK」をクリック

* 詳細図ファイル（SHO 形式）が保存されます。

- ⑥ リフォームモードの切替ボタンで「計画図」をクリック

* 計画図の作成モードになります。

計画図ボタンの色が黄緑色になれば有効です。

* すでに計画図が有効になっている場合は、この操作は不要です。



- ⑦ 詳細図ファイル保存の操作②～⑤を行い、計画図でも詳細図ファイルを保存

● テンプレートの編集

① (図面編集)を起動

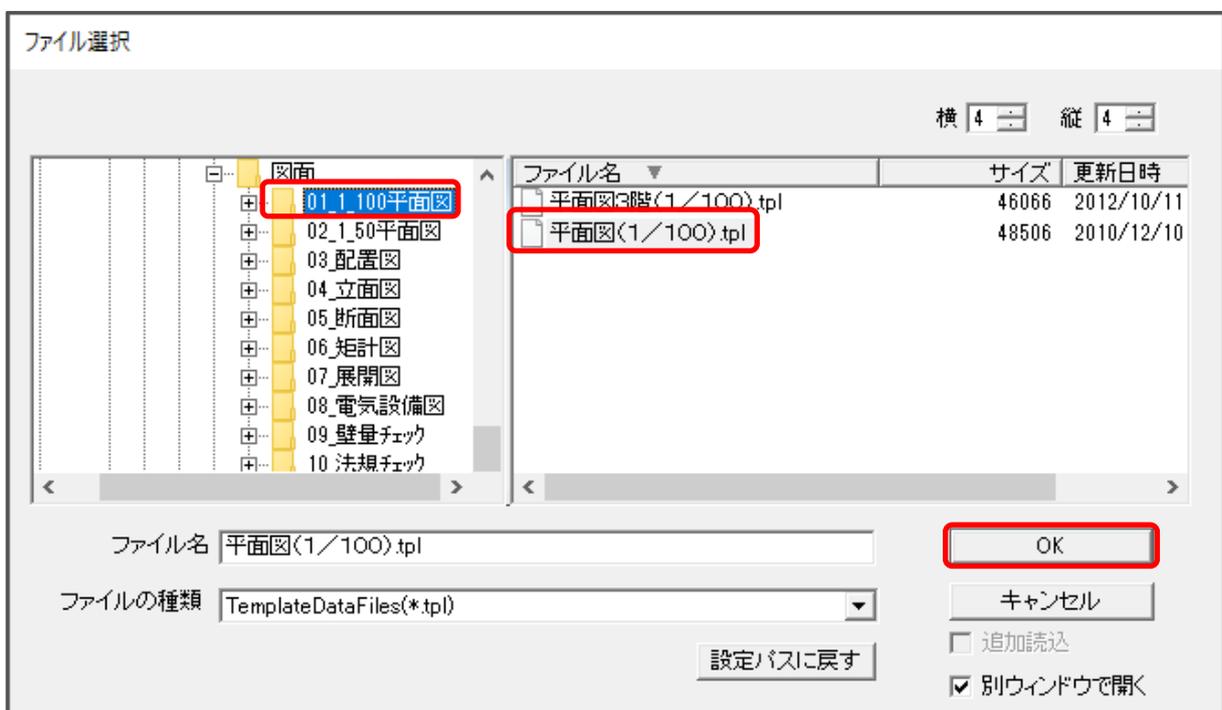
② (テンプレートを開く)をクリック

* 「ファイル」⇒「テンプレートを開く」を選択してもかまいません。

* ファイル選択画面が表示されます。

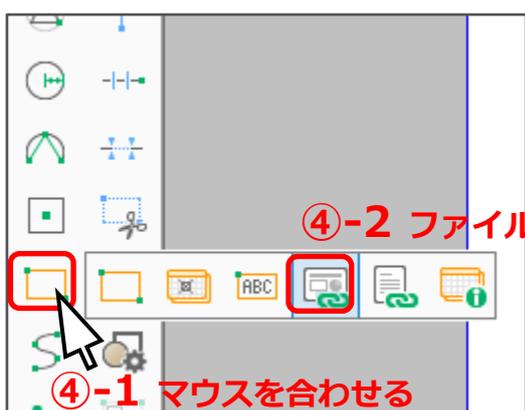
③ 「01_1_100 平面図」フォルダをクリックし、ファイル名から「平面図(1/100).tpl」を選択して「OK」をクリック

* 計画図で保存した1階、2階平面図が表示されます。



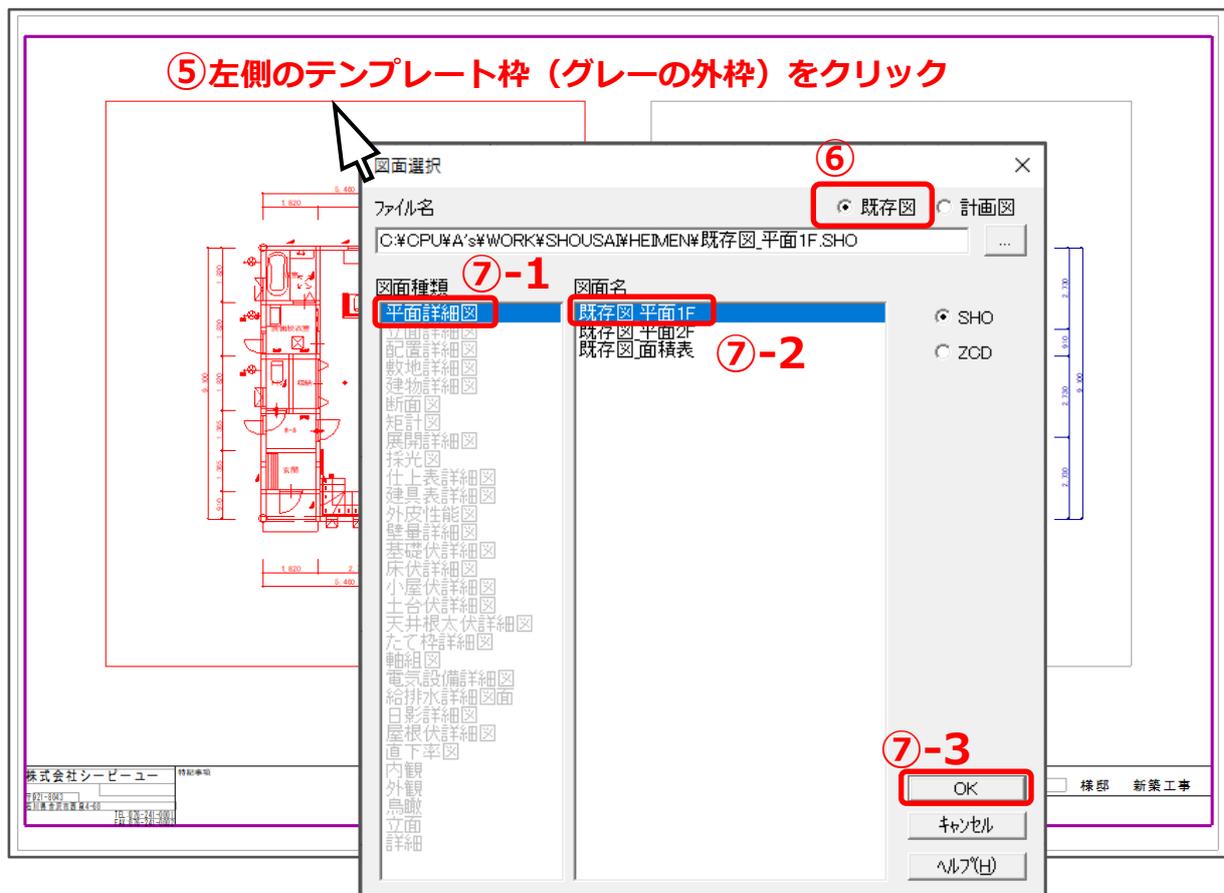
④ データバーの (テンプレート枠)にマウスを合わせ、表示された項目から (ファイルリンク)をクリック

* 「作図」⇒「テンプレート」⇒「ファイルリンク」を選択してもかまいません。



- ⑤ 左側のテンプレート枠（平面図 1 階のテンプレート枠）をクリック

* 図面選択画面が表示されます。



- ⑥ 「既存図」をクリック

* 図面名に表示される図面が、既存図の内容に切り替わります。

- ⑦ 図面種類から「平面詳細図」をクリックし、図面名の「既存図_平面 1F」を選択して「OK」をクリック

* 縮尺指定画面が表示されます。

- ⑧ 縮尺を 1/100 に設定し、「OK」をクリック

* 左側のテンプレート枠に、既存図の 1 階平面図を挿入する設定ができました。



【参考】

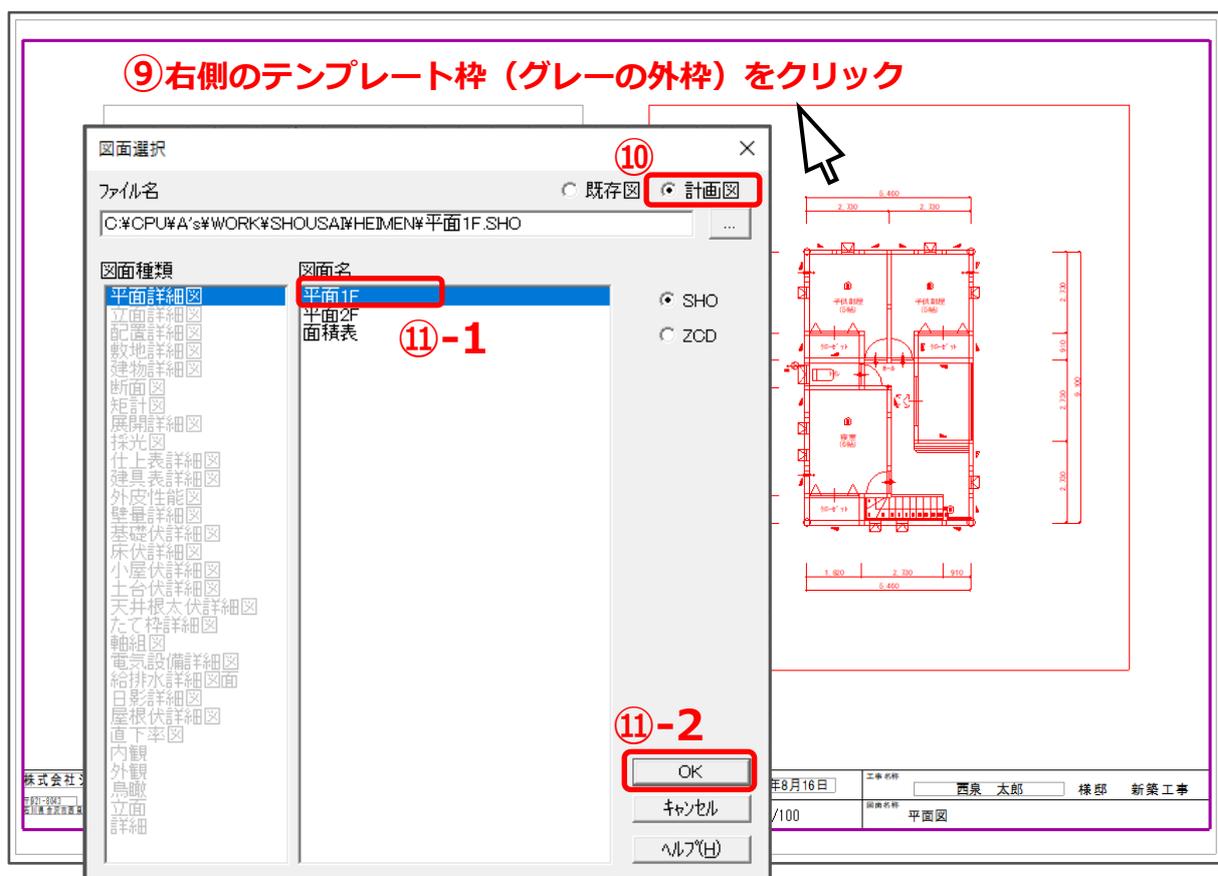
テンプレート枠設定直後の画面では、変更した図面は表示されません。



(テンプレート読込)をクリックすると、設定した図面が読み込まれます。

⑨ 右側のテンプレート枠（平面図 2 階のテンプレート枠）をクリック

* 図面選択画面が表示されます。



⑩ 「計画図」をクリック

* 図面名に表示される図面が計画図の内容に切り替わります。

⑪ 図面名から「平面 1F」を選択し、「OK」をクリック

* 縮尺指定画面が表示されます。

⑫ 縮尺を 1/100 に設定し、「OK」をクリック

* 右側のテンプレート枠に、計画図の 1 階平面図を挿入する設定ができました。



【参考】文字の設定について

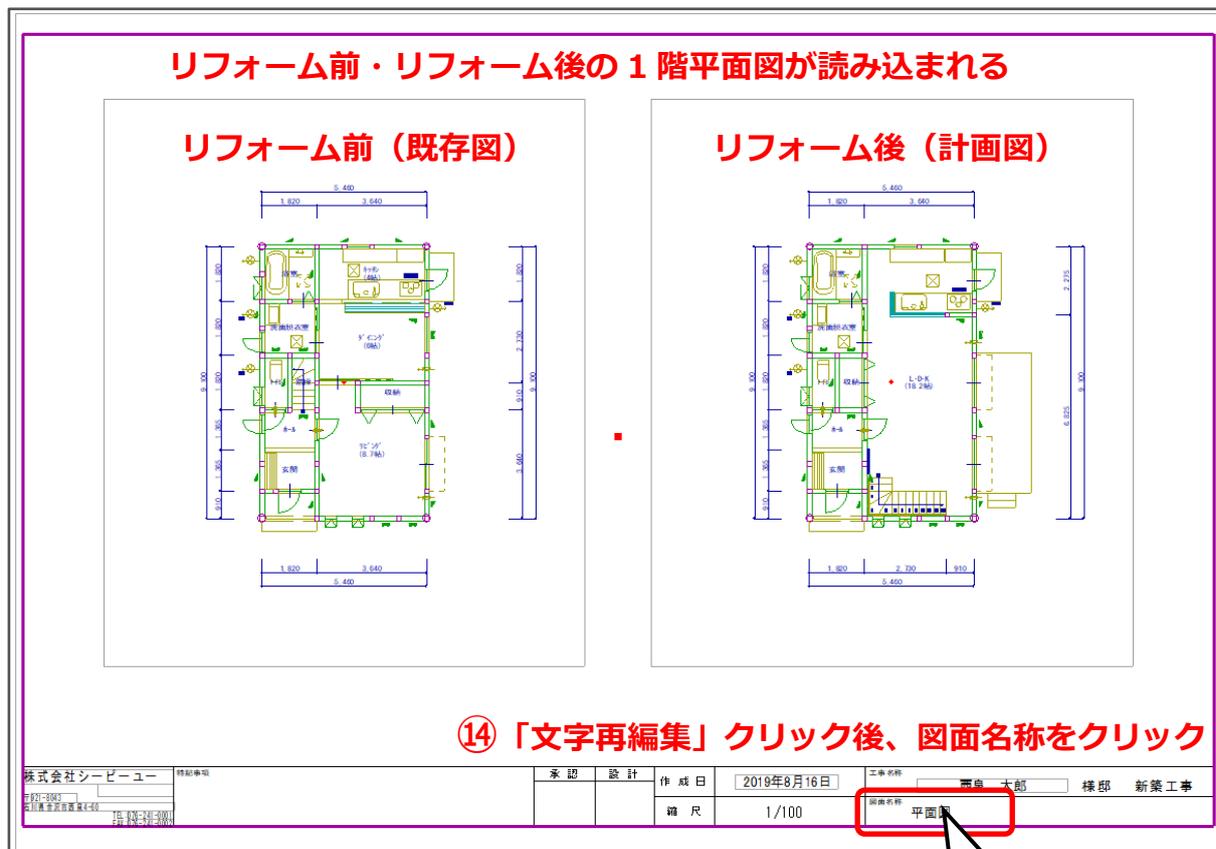
縮尺指定画面の「文字設定」から、読み込む図面の文字サイズを設定できます。

ここでは、プラン図で文字サイズとレイアウトを調整していますので、「縮尺比例」に設定します。

「固定」にすると、プラン図で設定している文字サイズで図面出力されない場合があります。



- ⑬ ファイルバーの (テンプレート読込) をクリック
- * 「ファイル」⇒「テンプレートにデータを読み込む」を選択してもかまいません。
 - * 左側にリフォーム前の1階平面図、右側にリフォーム後の1階平面図が表示されます。



- ⑭ (文字再編集) をクリックし、図面枠右下の「図面名称」をクリック
- * 文字再編集画面が表示されます。



- ⑯ 「OK」をクリック
- * 図面名称が変更されました。



● 図面名の設定

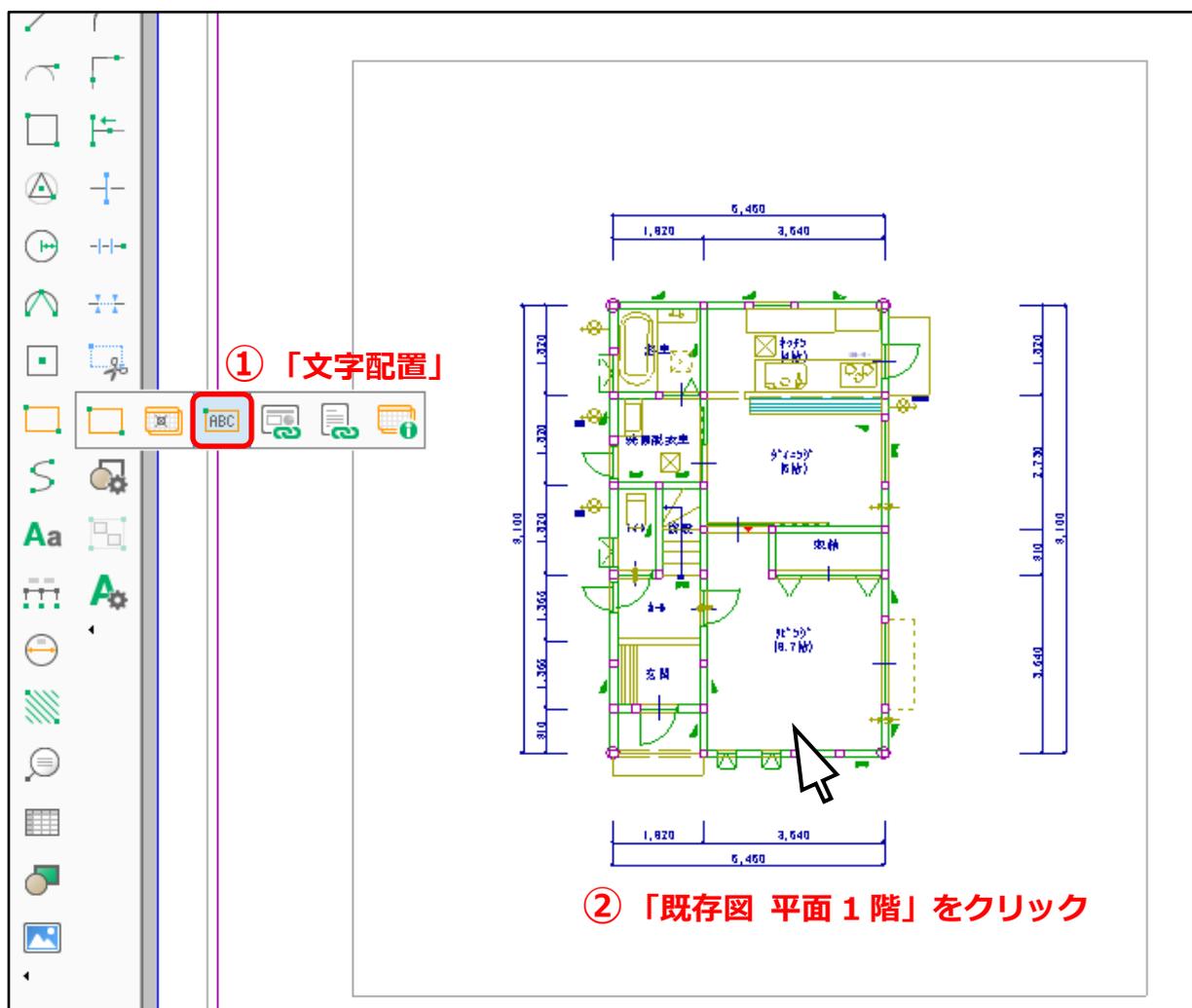
文字入力で図面名などを配置・変更しても、テンプレートとして保存した際に、文字が保存されません。
文字として表示するには、テンプレート文字として登録する必要があります。

- ① データバーの  (テンプレート枠) にマウスを合わせ、表示された項目から  (文字配置) をクリック

* 「作図」⇒「テンプレート」⇒「文字配置」を選択してもかまいません。

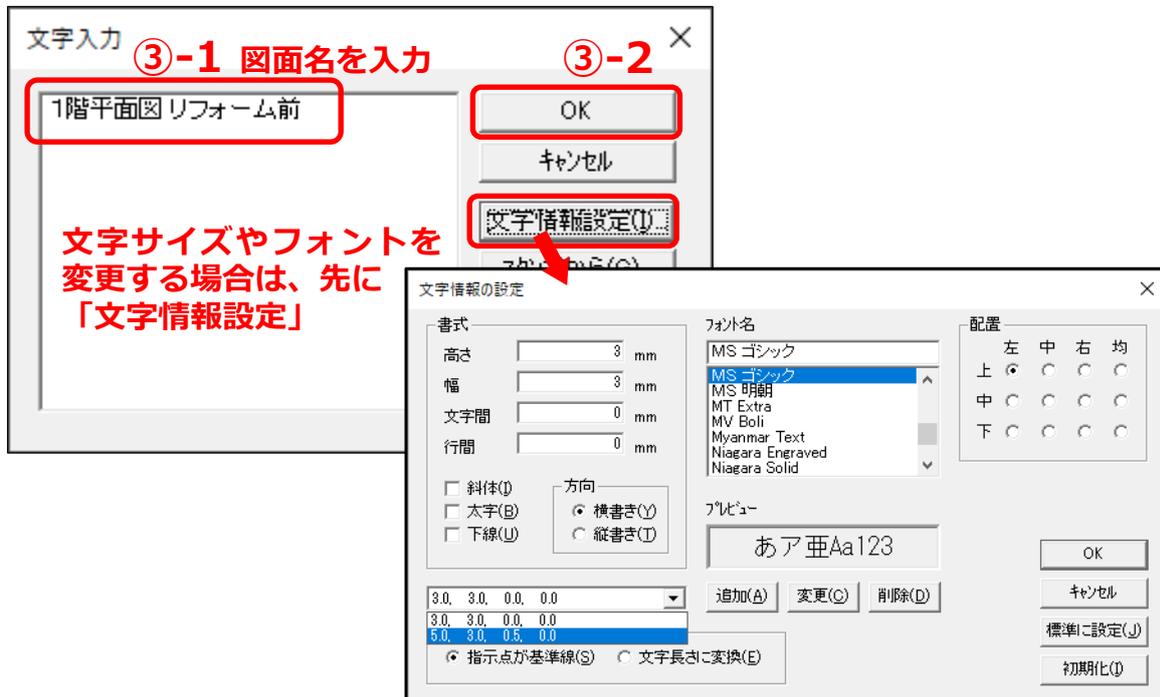
- ② 「既存図 平面 1 階」をクリック

* 「既存図 平面 1 階」が選択され、文字入力画面が表示されます。

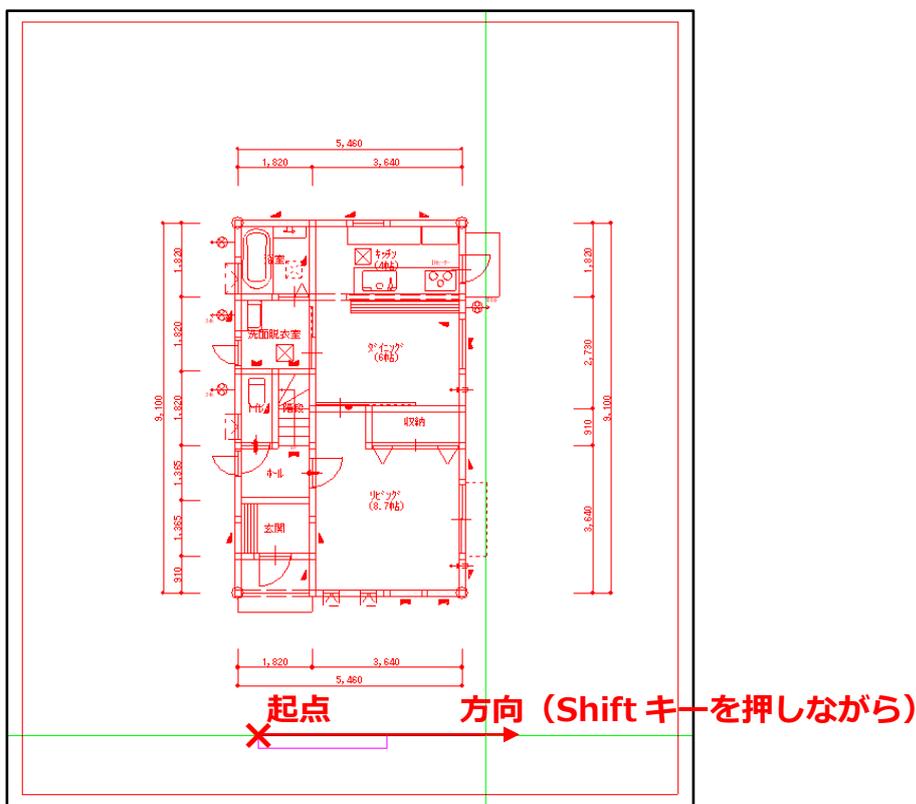


③ 図面名を入力して「OK」をクリック

- * ここでは「1階平面図 リフォーム前」と入力します。
- * 文字サイズを変更したい場合は、「文字情報設定」から変更できます。



④ 配置したい位置に起点—方向で配置



- * テンプレート枠内に「1階平面図 リフォーム前」の文字が表示されます。
- * 同様に、「1階平面図 リフォーム後」についても設定してください。

● テンプレートの保存

- ① ファイルバーの  (テンプレート保存) をクリック
 - * 「ファイル」⇒「テンプレートの保存」を選択してもかまいません。
 - * 名前を付けて保存画面が表示されます。
- ② 保存する場所を設定し、ファイル名を入力して「保存」をクリック
 - * ここでは、保存する場所を「01_1_100 平面図」、ファイル名を「リフォーム平面 1 階」とします。



- * 指定した場所に「リフォーム平面 1 階.tpl」が保存されます。
- * 2 階平面図についても、テンプレートの編集、図面名の設定、テンプレートの保存を実行することで、「リフォーム平面 2 階.tpl」を保存できます。

【参考】

テンプレートとして保存すると、次回からは、既存図・計画図それぞれで「平面図図面出力」からファイルを保存し、「テンプレートを開く」からリフォーム用のテンプレートを選択すると、リフォーム前後の平面図が読み込まれた状態で表示されます。